

2022 年度 (2022 年 4 月～2023 年 3 月)
公衆衛生看護学分野 業績

分野構成 (2023 年 4 月 1 日時点)

教授：大森純子、助教：松永篤志、中野久美子、原ゆかり、岩本萌、事務職員 1 名
大学院（博士課程） 1 名、大学院（修士課程） 10 名、卒業研究生 23 名

主な研究テーマ

Community Based Participatory Research (CBPR) や Dissemination&Implementation (D&I) の研究手法を用い、自治体の保健師や行政職、住民の方々と共に個人変容と社会変容に参画しています。

【主な研究テーマ】

1. 文化と健康・ヘルスプロモーション
2. 地域への愛着を育むプログラムとメソッド開発
3. ソーシャルインクルージョンを活動原理とした保健師教育・実践
4. 災害保健
5. 産業保健
6. 国際保健・プラネタリーヘルス
7. AI を用いた看護職の人材確保
8. 地域包括ケアシステム
9. 子育て支援

主な研究業績

【主な研究論文】

- ・大森純子, 三森寧子, 小林真朝, 他 6 名. 公衆衛生看護のための“地域への愛着”の概念分析. 日本公衆衛生看護学会誌. 2014; 3(1):40-48. (2016 年日本公衆衛生看護学会学術奨励賞(優秀論文部門)受賞)
- ・大森純子, 川崎千恵, 中野久美子, 他 2 名. 原子力災害に備える保健活動に関するエスノグラフィ——原子力発電所立地区域の市町村保健師の内情の開示——. 日本地域看護学会誌. 2021; 24(1):4-12. (2022 年日本地域看護学会優秀論文賞受賞)
- ・Nakano K, Nakamura Shimizu A, Mohamed Exploring roles and capacity development of village midwives in Sudanese communities. Rural Remote Health. 2018;18(4).
- ・Hara Y, Asakura K, Yamada M, Takada N, Sugiyama S. Development and psychometric evaluation of the nurses' Work Values Scale. Nurs Open. 2023;10(10):6957-71.
- ・Hara Y, Yamada M, Takada N, Sugiyama S, Asakura K. The moderating role of work-to-family spillover in the association between nurses' work values and work engagement: A cross-sectional study. Jpn J Nurs Sci. 2023; e12554.
- ・Hara Y, Hirayama H, Takada N, Sugiyama S, Yamada M, Takahashi M, et al. Classification by Nurses' Work Values and Their Characteristics: Latent Profile Analysis of Nurses Working in Japanese Hospitals. Nursing Reports. 2023;13(2):877-89.
- ・Iwamoto M, Watai I. Post-earthquake support activities provided by dispatched public health nurses after large-scale earthquakes in Japan: A qualitative study. Health Emergency and Disaster Nursing 2023(10):18-28

【主な著書】

- ・大森純子. 公衆衛生看護学テキスト第 1 巻公衆衛生看護学原論 (第 2 版). 第 2 章 公衆衛生看護の対象. 東京. 医歯薬出版; 2022. 23-54.

【主な学会発表】

- ・岩本萌, 佐藤美沙, 藤崎万裕, 松永篤志, 竹田香織, 中野久美子, 川口夏樹, 大森純子. 「Social Inclusion」の概念分析 社会的包摂を志向する公衆衛生看護活動の定着に向けて. 第 9 回日本公衆衛生看護学会学術集会; 2020 Dec 25 - Jun24; オンライン開催, 東京 (優秀オンライン発表賞受賞)
- ・Matsunaga A, Yamamoto-Mitani N, Nagata S, Kobayashi S. Broken away from my life-world: Qualitative exploration on the experience of seniors in the Great East Japan Earthquake. EAFONS; 2018.1; Seoul 2018. (The best presentation award (poster presentation)受賞)
- ・Ozawa R, Omori J. Qualitative research on the well-being of new female farmers. EAFONS; 2021.4; Manila. Philippines 2021.
- ・Konno H, Omori J. The recovery experience of people with schizophrenia residing in the community. EAFONS; 2022.4; Taipei 2022.
- ・Hara Y, Hirayama H, Takada N, Sugiyama S, Yamada M, Takahashi M, et al. Classification of clusters using nurses' work values and examination of their characteristics. EAFONS; 2023.3; Tokyo2023.
- ・Nakano K, Omori J. Generating a theory-based evaluation model from multiple cases study of health program evaluators for Japan's Official Development Assistance (ODA) EAFONS; 2023.3; Tokyo2023.
- ・Morita S, Omori J. Development of a Theory of the Process of Discretion Use by Japanese Public Health Nurses: Qualitative Research. EAFONS; 2023.3; Tokyo2023.

【研究業績（2022 年分）】

1. 原著論文・総説（査読あり）

- ・多喜代健吾, 北宮千秋, 山田基矢, 大森純子. 事例検討やロールプレイを取り入れた放射線教育プログラムの実施と評価 保健師学生の学びから. 保健科学研究. 2022;12 (2): 15-22.
- ・高田望, 杉山祥子, 原ゆかり. PNS が看護師の職務満足度に及ぼす影響. 日本医療マネジメント学会雑誌. 2022;23(2):109-114.
- ・高橋由香, 津野陽子, 大森純子. 健康経営における「職場における健康文化」に関する評価指標の検討. 産業衛生学雑誌. 2022;64(5)225-237.
- ・寺下菜々子, 中野久美子, 大森純子. 持続的なトラウマ対策で実施された教育的介入の要素の抽出. 国際保健医療. 2022;37(2):77-86.
- ・佐藤仁美, 松永篤志, 田口敦子. 医療・保健分野における災害に関するコミュニティ・レジリエンスの概念分析. 日本地域看護学会誌. 2022;25(2):23-31.
- ・Anezaki S, Sakka M, Noguchi-Watanabe M, Igarashi A, Inagaki A, Sumikawa Tsuno Y, Omori J, Ota A, Yamamoto-Mitani N.: Association between participation in hospital-led community activities and sense of security in continued community living among older adults in a rural district of Japan: A cross-sectional study. Health & Social Care in the Community. 2022;30(2): e347-e356.
- ・Derong Zeng, Nozomu Takada, Yukari Hara, Shoko Sugiyama, Yoshimi Ito, Yoko Nihei, Kyoko Asakura. Impact of Intrinsic and Extrinsic Motivation on Work Engagement: A Cross-Sectional Study of Nurses Working in Long-Term Care Facilities. International Journal of Environmental Research and Public Health. 2022;19(3):1284.
- ・Masako Yamada, Kyoko Asakura, Nozomu Takada, Yukari Hara, Shoko Sugiyama. Psychometric properties of the Japanese version of the career competencies questionnaire for nurses: a cross-sectional study. BMC Nursing. 2022;21(1):263.

2. 著書

・

3. 原著論文・総説（査読なし）/紀要・解説

・

4. 国際学会発表

・

5. 国内学会発表

- ・秋山直美, 松永篤志, 幸野里寿, 井川順子, 秋山智弥. 緊急入院時のインテーク面接に向けた病棟看護師の状況認識の構造化の試み. 第 12 回日本看護評価学会学術集会; 2022 Sep3;Web.
- ・荒科悠子, 藤崎万裕, 大森純子. 日本の若年労働者における 2 年間の職場環境要因の変化と生活習慣の変化との関連. 第 95 回日本産業衛生学会; 2022 May25-28.
- ・大友海玖, 原ゆかり, 大森純子. 地域・職域連携における推進要因と阻害要因に関する文献レビュー. 第 11 回日本公衆衛生看護学会学術集会; 2022 Dec17-18.
- ・尾形菫, 松永篤志, 花輪美空, 張騫允, 千葉眞子, 橋本舞子, 小野久恵, 佐々木浩幸, 大森純子. 看護小規模多機能型居宅介護における看護職と介護職の連携・協働の実態: タイムスタディ研究. 日本地域看護学会第 25 回学術集会; 2022 Aug 27-28.
- ・熊田悠, 中野久美子, 岩本萌, 大森純子. 米国先住民の文化的背景を取り入れた治療や予防的な取り組み. 日本地域看護学会第 25 回学術集会; 2022 Aug 27-28.
- ・佐々木唯那, 中野久美子, 岩本萌, 津野陽子, 大森純子. 在宅勤務をする未就学児の母親の困難とその対処. 日本地域看護学会第 25 回学術集会; 2022 Aug 27-28.
- ・佐竹智子, 藤崎万裕, 松永篤志. ワーク・ファミリー・エンリッチメントに関する文献レビュー 第 10 回日本公衆衛生看護学会学術集会; 2022 Jan 8-9.
- ・高田望, 朝倉京子, 杉山祥子, 原ゆかり, 山田薫子, 二瓶洋子, 伊藤佳美, 関下真一. COVID-19 流行中の看護職のワーク・エンゲイジメントに情緒的コミットメント、応召責任が及ぼす影響. 第 42 回日本看護科学学会学術集会; 2022 Dec3-4.

- ・高橋恵子, 有森直子, 菱沼典子, 中村めぐみ, 亀井智子, 麻原きよみ, 射場典子, 新福洋子, 朝澤恭子, 大森純子, 田代順子. 市民と保健医療専門職が共に考える **People-Centered Care** パートナーシップの教材作成への取り組み. 第 27 回聖路加看護学会学術大会; 2022 Sep18-25; Web.
- ・張騫允, 松永篤志, 花輪美空, 尾形堇, 千葉眞子, 橋本舞子, 小野久恵, 佐々木浩幸, 大森純子. 看護小規模多機能型居宅介護において看護職と介護職の連携・協働を可能にした背景に関する質的研究. 日本地域看護学会第 25 回学術集会; 2022 Aug 27-28.
- ・友野優梨, 岩本萌, 中野久美子, 大森純子. 国内外の保健師活動モデルに関する文献レビュー. 日本地域看護学会第 25 回学術集会; 2022 Aug 27-28.
- ・中川葵唯, 原ゆかり, 大森純子. 家庭訪問型子育て支援ボランティア活動 「ホームスタート」の普及と定着に向けた課題に関する文献レビュー. 第 11 回日本公衆衛生看護学会学術集会; 2022 Dec17-18.
- ・花輪美空, 松永篤志, 尾形堇, 張騫允, 千葉眞子, 橋本舞子, 小野久恵, 佐々木浩幸, 大森純子. 看護小規模多機能型居宅介護における事業所外の機関との連携・協働に関するインタビュー調査. 日本地域看護学会第 25 回学術集会; 2022 Aug 27-28.
- ・原ゆかり, 山田薫子, 高田望, 杉山祥子, 朝倉京子. ワーク・エンゲイジメントに対する看護師の職業価値観と **work-to-family spillover** の調整効果. 第 42 回日本看護科学学会学術集会; 2022 Dec3-4.
- ・藤田萌衣, 岩本萌, 中野久美子, 大森純子. 保健師活動における「コミュニティ」の概念分析. 日本地域看護学会第 25 回学術集会; 2022 Aug 27-28.
- ・松永篤志, 白岩憲子, 岩本萌, 酒井太一, 都筑千景, 竹田香織, 平野美千代, 望月宗一郎, 川崎涼子, 田口敦子, 山下留理子, 大森純子. 社会的包摂を志向する公衆衛生看護活動のロジック・モデルの考案. 第 11 回日本公衆衛生看護学会学術集会; 2022 Dec17-18.
- ・松永篤志, 白岩憲子, 岩本萌, 酒井太一, 都筑千景, 竹田香織, 平野美千代, 望月宗一郎, 川崎涼子, 田口敦子, 山下留理子, 大森純子. 社会的包摂を志向する公衆衛生看護活動のロジック・モデルの考案. 第 11 回日本公衆衛生看護学会学術集会; 2022 Dec17-18.
- ・山口桐葉, 岩本萌, 中野久美子, 大森純子. 2) COVID-19 流行下での高齢者サロン活動実施の促進要因と阻害要因. 日本地域看護学会第 25 回学術集会; 2022 Aug 27-28.

6. 外部資金獲得（主任研究）※2022 年度の新規獲得のみ（継続分は昨年度報告済み）

- ・松永篤志（主任研究者）. 看護小規模多機能型居宅介護の利用者・家族の QOL に対する成果とその背景の明確化. 令和 4 年度科学研究費補助金（若手研究）. 2022 Apr- 2026 Mar.
- ・原ゆかり（主任研究者）. 看護師の職業価値観がキャリアに関する変数に及ぼす影響を解明する多施設大規模研究. 令和 4 年度科学研究費補助金（若手研究）. 2022 Apr- 2024 Mar.

7. 外部資金獲得（分担研究）※2022 年度の新規獲得のみ（継続分は昨年度報告済み）

.

8. 外部資金獲得（その他）※2022 年度の新規獲得のみ（継続分は昨年度報告済み）

.